



ザイド・サステナビリティ賞 今年度の応募状況について



ザイド・サステナビリティ賞は、UAE建国の父である故シェイク・ザイド・ビン・スルタン・アル・ナヒヤーン氏の遺志を継ぎ設立されました。本賞は、保健、食糧、エネルギー、水資源、気候変動対策、グローバル・ハイスクールの各部門において、革新的な持続可能なソリューションを提供している組織や高校を表彰し、その功績を称えることによって、持続可能な開発と人道的行動を後押しすることを目的としています。

15年以上にわたり、106人の受賞者を通じて、本賞は151カ国、3億7,800万人以上の人々の生活にプラスの影響を及ぼしてきました。

数字で見る応募

5,213 今年度の応募数



464
保健



602
食糧



348
エネルギー



301
水資源



3,178
気候変動対策



320
グローバル・ハイスクール

過去最高の世界参加者数

カナダ

英国

中国

アメリカ

メキシコ

インド

コロンビア

ナイジェリア

ケニア

ブラジル

163
カ国

世界の
85%
の国々

応募内容の傾向



医療を受けられない人々のための医療アクセスのギャップに対処する技術



農業生産量の増加、廃棄物の削減、食糧不安に焦点を当てたソリューション



信頼性の高いアクセスと手頃な価格を実現する分散型再生可能エネルギーとエネルギー貯蔵技術のソリューション



複数の用途に使用可能な安全な水の供給に焦点を当てた技術主導のソリューション



コミュニティと生態系のレジリエンス（適応や回復する強靭さ）を向上させる気候変動に配慮したアプローチ



食糧生産、水質保全、汚染除去、クリーンエネルギーに取り組む多面的なソリューションを目指す学生主導型提案